

事業所名 グループホーム憩

運営推進会議開催報告書

報告日 令和4年1月27日(木)	
参加者(照会依頼含む)	議題
利用者 0名	1. 行事報告
利用者家族 0名	2. 行事予定
地域住民の代表者 3名	3. 身体拘束適正化検討委員会より
市職員 1名	4. 質疑応答
地域包括支援センター職員 1名	5. 次回開催予定日
事業所 4名	
会議録	
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から1月27日に開催を予定していました「グループホーム憩運営推進会議」は開催を中止とさせて頂きました。今後も安心して生活をして頂ける場所の提供ができるよう、マスクの着用や換気、手洗い、消毒を徹底して行う事で感染予防に努めて参ります。</p> <p>1. 行事報告</p> <p>12月12日 女性利用者様の誕生日会を行いました。</p> <p>12月24日 クリスマス会を行いました。昼食にハンバーガー作り、おやつにチョコレートフォンデュをお召し上がり頂きました。</p> <p>1月7日 初詣に行きました。</p> <p>1月10日 鏡開きを行い、おやつにぜんざいをお召し上がり頂きました。</p> <p>2. 行事予定</p> <p>1月16日 誕生日会</p> <p>2月 節分</p> <p>3. 身体拘束適正化検討委員会より</p> <p>今回はテーマを「せん妄と身体拘束」とし、せん妄に対し身体拘束を行わず、どのように対応すべきか資料の作成及び配布を行い内容の確認を行って頂きました。</p> <p>別紙参照</p>	

4. 質疑応答

- ・ 5つの基本的ケアを徹底していくとあるが、利用者様と関わるうえで日頃から職員が気を付けている事や大切にしている事があれば教えて頂きたい。(市役所高齢者福祉課様)

⇒職員一人ひとりが5つの基本的ケアをきちんと提供する事で利用者様が心地よく過ごして頂ける様に想いに寄り添ったケアの提供を心掛けています。また、職員都合でなく利用者様主体のケアが行える様に常に心掛け出来る限りストレスのない生活を送って頂く事で拘束をしないケアの継続に努め最期までその人らしい日々を過ごして頂ける様に努めています。

- ・ 利用者様の状況は様々で身体的危険を避ける為、拘束をせざるを得ない場合もあると思います。そのような事例または拘束をせず代替して行えた事などの事例があれば教えてほしい。(地域包括支援センター様)

⇒様々な例がありますが、例えば乾燥や皮膚疾患などによって身体の掻きむしりのあるような場合では、入浴の際は皮膚への刺激の少ない石鹸を使用させて頂いたり、こまめな保湿を心掛けるだけでなく皮膚の状態によっては主治医の判断でステロイド薬の塗布を行わせて頂いています。また、身体に出来てしまう掻きむしりによる傷を防ぐよう日頃から爪の状態の確認を行い速やかに爪切りを行わせて頂く様に努めています。

- ・ 相変わらずオミクロン株によるコロナ感染者が瀬戸市でも増加中です。お互い気を付けて収束(終息)する事を願い頑張りましょう。(地域住民の代表者様)

⇒1月17日より外出ならびに面会を禁止させて頂いています。1月27日には3回目のコロナワクチンの接種を利用者様、職員共に行いました。それでもなお、感染者が増加している事から現在は手指消毒やこまめな換気と併せて全職員が万が一に備え勤務中のマスク2重着用、フェイスシールド、手袋の着用を徹底して行いウィルスの持ち込みによる感染を防ぐ様に努めています。

5. 次回予定日及び令和4年度開催予定日報告

令和4年3月24日(木) 14時～